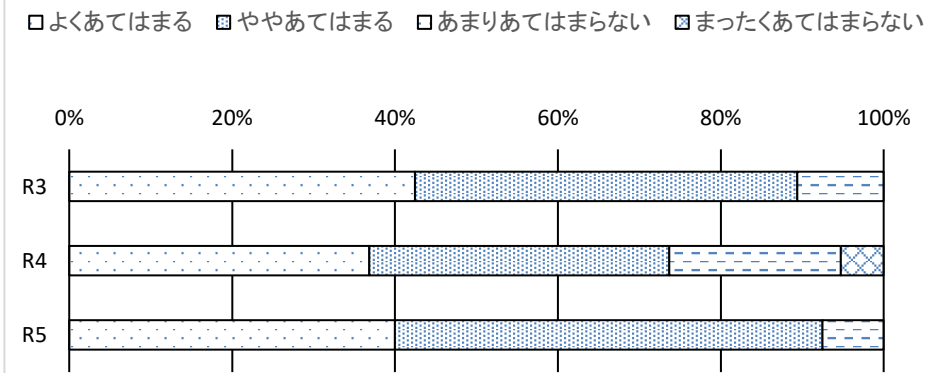


令和5年度 大阪府立大正白稜等学校 学校教育自己診断 3ヶ年推移【教職員】

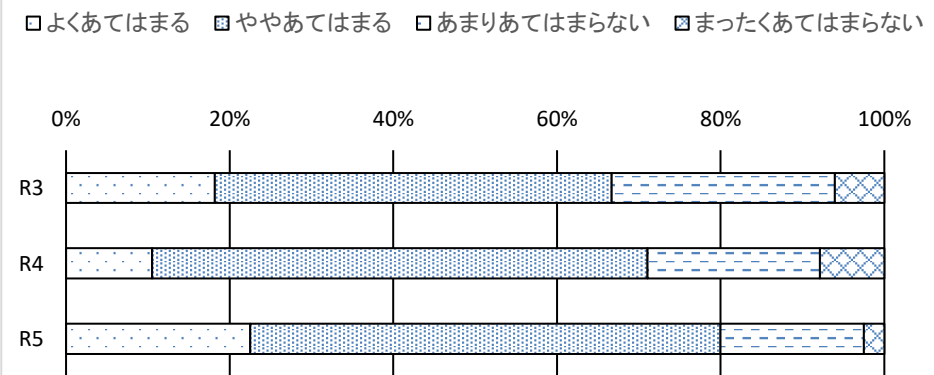
Q1. 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。

	R3	R4	R5
よくあてはまる	42%	37%	40%
ややあてはまる	47%	37%	53%
あまりあてはまらない	11%	21%	8%
まったくあてはまらない	0%	5%	0%



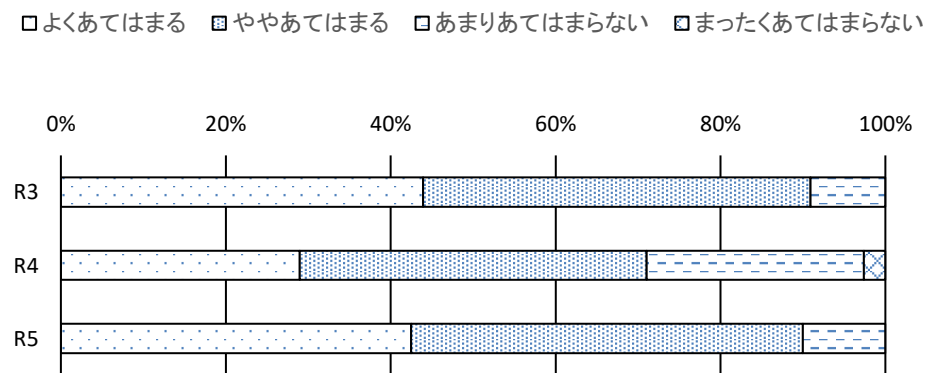
Q2. 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に活かしている。

	R3	R4	R5
よくあてはまる	18%	11%	23%
ややあてはまる	48%	61%	58%
あまりあてはまらない	27%	21%	18%
まったくあてはまらない	6%	8%	3%



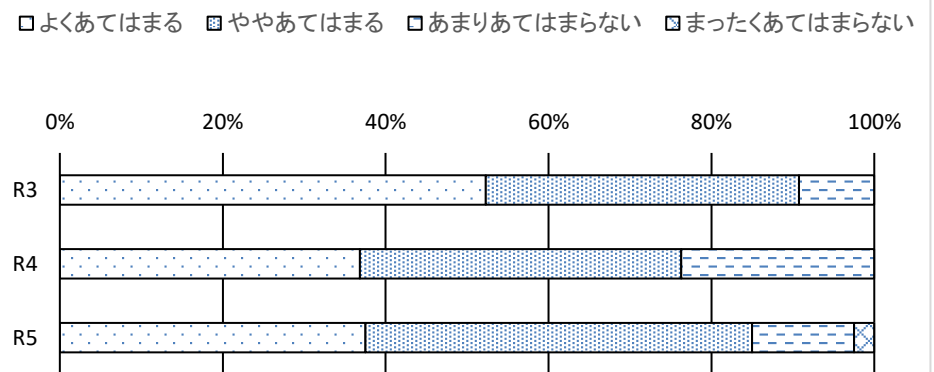
Q3. カウンセリングマインドを取り入れた生徒（生活）指導を行っている。

	R3	R4	R5
よくあてはまる	44%	29%	43%
ややあてはまる	47%	42%	48%
あまりあてはまらない	9%	26%	10%
まったくあてはまらない	0%	3%	0%



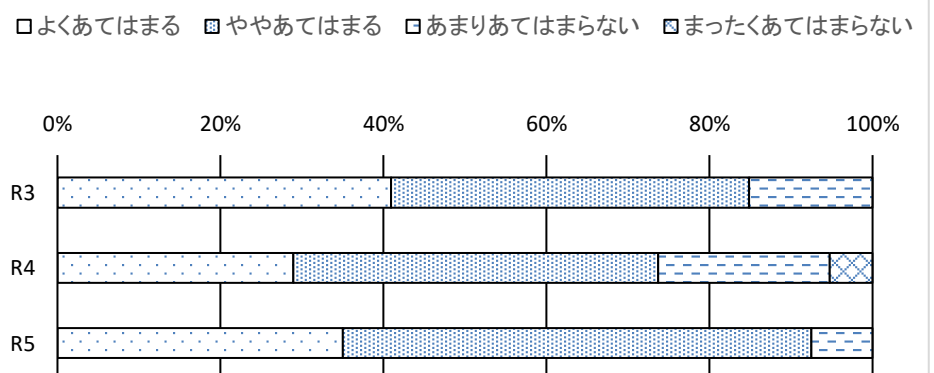
Q4. 学校として、生徒の進路実現に向けて、講習や進路相談などのきめ細かい指導を行っている。

	R3	R4	R5
よくあてはまる	52%	37%	38%
ややあてはまる	38%	39%	48%
あまりあてはまらない	9%	24%	13%
まったくあてはまらない	0%	0%	3%



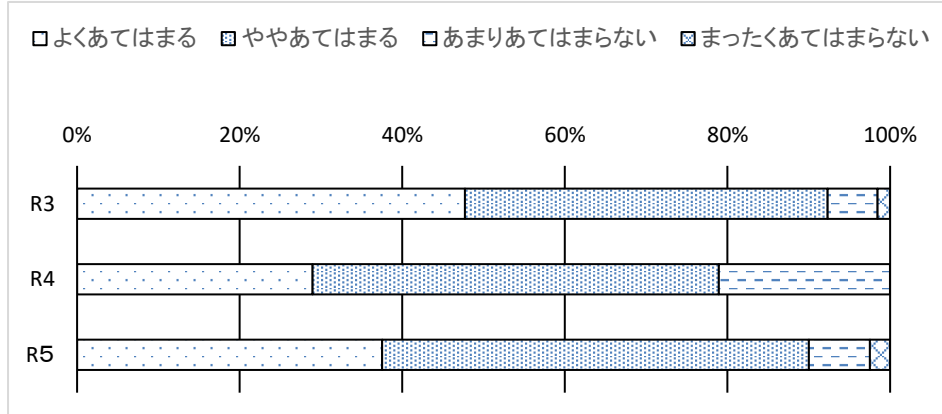
Q5. いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。

	R3	R4	R5
よくあてはまる	41%	29%	35%
ややあてはまる	44%	45%	58%
あまりあてはまらない	15%	21%	8%
まったくあてはまらない	0%	5%	0%



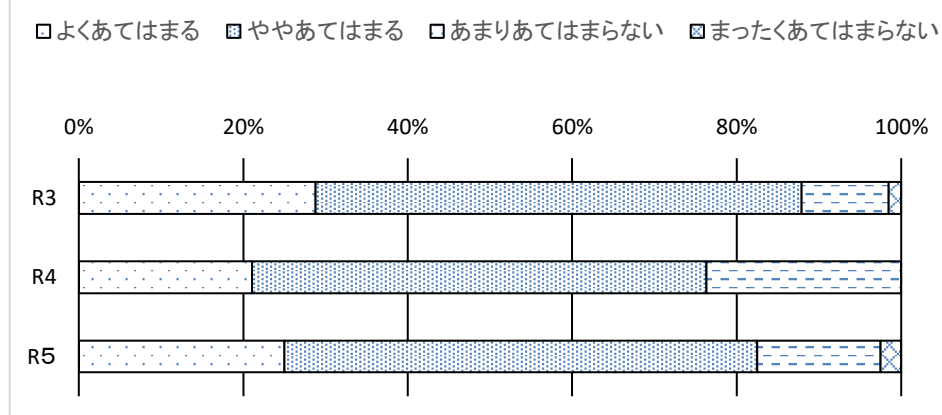
Q6. 教育相談体制が整備されており、生徒は担任の先生以外の教職員とも相談することができる。

	R3	R4	R5
よくあてはまる	48%	29%	38%
ややあてはまる	45%	50%	53%
あまりあてはまらない	6%	21%	8%
まったくあてはまらない	2%	0%	3%



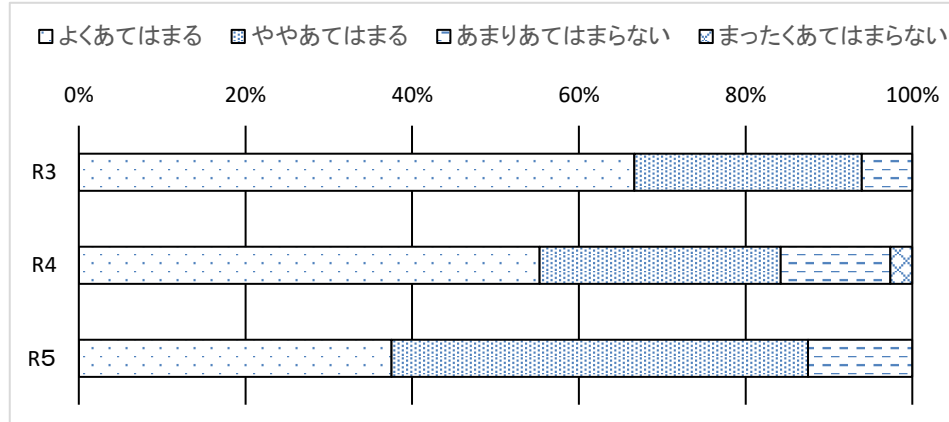
Q7. 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。

	R3	R4	R5
よくあてはまる	29%	21%	25%
ややあてはまる	59%	55%	58%
あまりあてはまらない	11%	24%	15%
まったくあてはまらない	2%	0%	3%



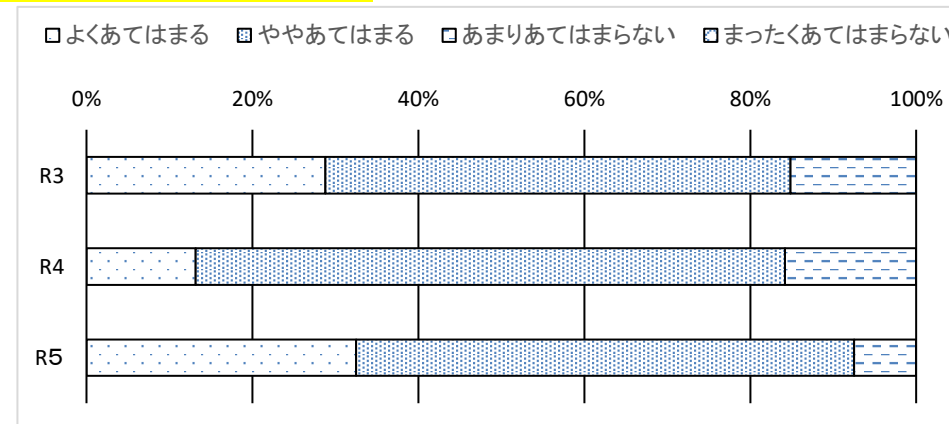
Q8. 学校は色々な手段（メルマガ、HPなど）を活用するなどして、家庭・地域への教育活動に必要な情報の発信に努めている。

	R3	R4	R5
よくあてはまる	67%	55%	38%
ややあてはまる	27%	29%	50%
あまりあてはまらない	6%	13%	13%
まったくあてはまらない	0%	3%	0%



Q9. 生徒の能動的な学習への参加を取り入れた教授・学習法を行っている。□

	R3	R4	R5
よくあてはまる	29%	13%	33%
ややあてはまる	56%	71%	60%
あまりあてはまらない	15%	16%	8%
まったくあてはまらない	0%	0%	0%



Q10. ITC機器を活用した授業を行っている。

	R3	R4	R5
よくあてはまる	65%	42%	40%
ややあてはまる	27%	45%	53%
あまりあてはまらない	8%	13%	8%
まったくあてはまらない	0%	0%	0%

